

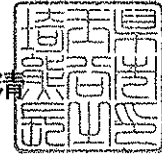


熊道路収第 8 号

平成19年5月8日

国土交通省道路局長 様

熊谷市長 富岡 清



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（回答）

平成19年4月2日付、国道企第114号にて依頼のありました標記の件につきまして、別紙のとおり提出いたします。

【担当】熊谷市建設部道路課

笠原、北岡

Tel048-524-1111

中期的な計画の作成にあたっての意見

道路は、円滑な交通の確保はもとより、国土や都市の骨格形成、防災空間、ライフラインなどの収容空間等多様な機能を有し、豊かさと潤いのある社会を築くうえで、最も重要な施設であります。

本市は、関東平野のほぼ中心にあり、東京都心から約50～70km圏に位置し、国道17号を始めとする国道4路線、上越新幹線を始めとする鉄道3線が結節する、埼玉県北部地域の交通拠点として発展してきました。

また、多極分散型国土形成促進法や首都圏基本計画により、業務核都市として都市機能の集積を図ることが位置付けられており、広域交通網等の強化を尚一層積極的に進め、埼玉県北部の自立した中心都市から、関東甲信越地域の広域ネットワークを形成する都市としてさらなる飛躍をめざしています。

しかしながら、厳しい財政状況下の限られた予算の執行により最大の整備効果を発揮させる観点から、これからの道路行政は、市民との協働により効率的に事業を進めなければならないと考えております。

こうしたなか、平成16年2月に国道17号熊谷バイパスの柿沼肥塚立体が供用開始され、熊谷バイパスはもとより交差する周辺道路におきましても、交通の円滑化や地域環境の改善等に多大な効果が得られているところであります。

さらに、この効果を拡大するため本市では、熊谷バイパスの柿沼肥塚立体から渋滞の激しい池上地区への延伸について、又、広域圏内の道路交通網の形成が課題となっていますことから、地域高規格道路（熊谷渋川連絡道路、上尾道路）の整備等、真に必要な道路整備を引き続き進めることを熱望しているものであります。

なお、熊谷市交通バリアフリー基本構想に基づき歩道等のバリアフリー化を推進しておりますので、その整備も併せてお願いするものです。

平成19年5月8日

熊谷市長 富岡

